

デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) は、デザインを人々の日常生活に採り入れ、より豊かに生きることを提案しています。またデザインやアートの持つ、既存概念にとらわれない自由な視点で、多種多様な人々の交流から生まれるアイデアや工夫により、社会的な問題を解決していく、+クリエイティブという手法を実践するプログラムを開催しています。開催予定のプログラムをご案内いたしますので、取材や掲載のご協力いただけますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

トークイベント Designers12,13 「言葉でひもとくファッション」

デザインに関わりながら、幅広い活動を展開する方々をゲストにお招きし、仕事の紹介やその進め方、デザインに対する考え方や今後の活動についてなどを、対話を通してひもといていくトークイベント「designers」。

今回の designers は、2夜連続開催。ファッションの現状や今後の展望をあらゆる視点から考える、日本で唯一のファッション批評誌『vanitas』の編者である蘆田 裕史氏、水野 大二郎氏を講師にお招きします。1日目は、これまでに4号発刊している『vanitas』を振り返りながら、「着ること」だけではなく、「語ること」や「書くこと」でのファッションの楽しみ方にふれていただきます。2日目には、『vanitas』次々回発行予定の第006号の編集会議を行います。ファッションにまつわるどんな情報を、人は求めているのか？参加者のみなさんの、日頃のファッションとの関わりを手がかりに、本当に知りたいファッションのことを考えます。

｜日時｜2016年12月9日（金）～ 10日（土）各日19時～21時

｜会場｜デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)

｜参加費｜各日500円 ｜定員｜30名（事前申し込み制・先着順・各回でお申し込みが必要です。）

｜申込み｜2016年11月8日（火）14時よりウェブサイト (<http://kiito.jp/>) にて申込み受付開始

｜ゲスト｜蘆田 裕史（京都精華大学専任講師）、水野 大二郎（慶應義塾大学准教授）

｜主催｜デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)

●講師プロフィール

蘆田 裕史（あしだ・ひろし）京都精華大学専任講師

1978年、京都生まれ。京都大学大学院博士課程研究指導認定退学。国立国際美術館、京都服飾文化研究財団などを経て京都精華大学ポピュラーカルチャー学部専任講師。共著に『現代芸術の交通論』（丸善出版、2005年）、『ファッションは語りはじめた』（フィルムアート社、2011年）、『A REAL UN REAL AGE』（パルコ出版、2012年）、『現代芸術の交通論』（丸善出版、2005年）、共訳に『無機的なもののセックス・アピール』（平凡社、2012年）など。ファッションのギャラリー「gallery110」、本と服の店「コトバトフク」の運営メンバーも務める。

水野 大二郎（みずの・だいじろう）慶應義塾大学准教授

1979年、東京生まれ。2008年、英国王立ロイヤルカレッジオブアート・ファッションデザイン博士課程後期修了。芸術博士（ファッションデザイン）。慶應義塾大学環境情報学部准教授。京都造形芸術大学 ウルトラファクトリー・クリティカルデザインラボ ディレクター、DESIGNEAST 実行委員、Inclusive Design Now 実行委員、FabLab Japan メンバー。共著に『リアル・アノニマスデザイン』（学芸出版社、2013年）、『x-DESIGN』（慶應義塾大学出版、2013年）、『FABに何が可能か』（フィルムアート社、2013年）、『インクルーシブデザイン』（学芸出版社、2014年）など。多岐に渡り社会とデザインを架橋する実践的研究に従事している。

お問合せ：デザイン・クリエイティブセンター神戸 広報担当

〒651-0082 兵庫県神戸市中央区小野浜町 1-4 TEL 078-325-2235 FAX 078-325-2230

開館時間 9:00-21:00 入館料無料 休館日 月曜日 info@kiito.jp <http://kiito.jp/>